



国際ロータリー第2670地区徳島第2分区

美馬ロータリークラブ週報



2009年6月2日 火曜日 Vol. 147

例会出席者 18名(会員総数27名) 出席率 66.7%
メーキャップ 長浦会長、藤野幹事、青木(茂)君、森君 修正出席率 85.2%
ゲスト 川田純平様ご夫妻(阿南中央RC)
会長挨拶 長浦会長

一昨日、徳島南RCとアプローチ会共済の「自殺防止サミット 2009in 徳島」に参加してきました。いのちの電話相談のカウンセラ - の方のお話を聞くと、かなりの件数の電話がかかってくるようで、原因はうつ病をきっかけとして徐々に状況が悪化するというのが一般的だそうです。同日、徳島眉山ロータリークラブのRI加盟認証状伝達式が徳島グランドホテル偕楽園で開催され、藤野幹事さんと共に出席してきました。これで、名実ともに四国で二番目に新しいクラブとなりました。例会終了後、理事会を開催します。

幹事報告 藤野幹事

到着週報 脇町RC

到着書類 ガバナ - 月信6月号、ロータリーの友6月号、ライト&ライフ6月号

出欠のシ - ルが在庫切れとなっていました、新たに届いています。今一度、出席表の確認をお願いします。

委員会報告

野々村会計：年度末が近づいて来ました。帳簿を早めに締めたいので、未払等があればお申し出ください。

卓話 川田純平様(阿南中央RC)

今日は、当クラブの川田さんとの同姓つながりでお邪魔させていただきました。「邪馬台国・阿波説」のお話は、壮大でロマンに満ちあふれており、とても30分程度では語り尽くせるものではありませんが、さわりの部分だけでもご理解いただけたらと思っています。魏志倭人伝の伝えるところによる「邪馬台国」とは、「海から見て、馬の背に見えるような国」の意であり、四国はその姿、大きさなどその記述にぴったり当てはまります。女王・卑弥呼(実は、天照大神と同一人物との説あり)が統治した宮の跡は名西郡神山町神領の高根城址、御陵は国府町矢野の矢野神山山頂にあったと想定されています。各地に残る地名(例えば、宮内とか中野宮など)にも往時を偲ばせるものが多数あり、木屋平には当時の豪族忌部氏の末裔と称される方の住居が現存しています。更に、剣山には「ア - クの箱」伝説が伝わっており、古代ユダヤ人渡來說やソロモンの秘宝秘話など興味は尽きません。美馬町中鳥に鎮座する伊射奈美(イザナミ)神社は全国的に見ても珍しいものです。時間の都合で十分には、伝え切れませんでしたが、ご静聴ありがとうございました。

ニコニコ

前田君：先日、徳島県の囲碁本因坊戦予選があり、準優勝できました。伝統ある囲碁の世界を皆様も覗いてみませんか。

川田純平様：今日は、貴重な時間をいただいてありがとうございました。

欠席者 青木(茂)君、青木(博)君、石井君、北室君、林君、藤田君、山口君、渡川君
メーキャップをお願いします。

今週の一言 「日本を今一度せんたくいたし申候」 坂本龍馬/維新の志士

次回例会 2009年6月9日(火) 18:30より レストラン西岡

卓話「更生保護活動について」 卓話者 桑原信義パストガバナ - 様